

高知市からの意見（要旨）

はりまや町一宮線はりまや工区の工事中断区間における整備のあり方に 係る高知県副知事と高知市長との意見交換（結果）

■日 時

平成 30 年 4 月 9 日（月） 13 時 00 分

■場 所

高知市役所本町仮庁舎 3 階 高知市長特別応接室

■高知市の意見（要旨）

- ・はりまや町一宮線の整備は、高知駅周辺の区画整理とともに、まちづくりとして進めてきたもので、南北交通のスムーズな流れのためにも必要。
- ・はりまや橋小学校の生徒数も統合により増えており、子供たちの安全・安心な通学路という観点からも早期整備が必要。
- ・まちづくり協議会において出された修正案は、環境・歴史面で相当な配慮がなされた計画であると理解をしている。
- ・バスターミナルは、はりまや町一宮線との交通結節点という位置づけで整備をしており、早期にはりまや町一宮線の整備を進めていただきたい。
- ・はりまや町一宮線の整備を行うことで、はりまや橋から北の電車通りは、よさこいまつりの会場として、また、まんがロードとして活用するなど、まちづくりの面で様々な活用ができるようになると思う。
- ・第 2 期中心市街地活性化計画では、菜園場商店街など、東エリアを活性化することを計画しており、横堀公園のリニューアルも含めてまちづくりに取り組んでいきたい。